

令和7年度 第4回 谷浜・桑取区地域協議会

次 第

日時：令和7年10月17日(金)午後6時30分～

会場：谷浜・桑取地区公民館 2階 大会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

【自主的な審議】

- ・自主的審議について

4 そ の 他

- ・次回地域協議会

令和7年 月 日 () 午後6時30分～ 谷浜・桑取地区公民館

5 閉 会

令和7年度第4回 谷浜・桑取区地域協議会

自主的審議について

■様子を見ながら地域協議会として

関わっていくもの

ア. 伝統行事、史跡、文化の継承について

イ. 地域で行われている行事について

→9/27月満夜の里神楽、10/4魚の森保育活動

ウ. 学校を取り巻く環境について

エ. 移住・空き家対策について

→上創研：持続可能な地区別まちづくり推進事業

オ. くわどり湯ったり村について

→10/5湯ったり村応援隊（桑取会）、シンボル調査

ア. 伝統行事、史跡、文化の継承について イ. 地域で行われている行事について

上越市
JOETSU CITY



・令和7年9月27日(土)13:30～ 月満夜の里神楽



9月24日(水)第3回地域協議会 意見

- ・城ヶ峰砦を活かして収益につなげる。地域外のファンの取り込み。
- ・草刈り整備に若い人にも参加してもらう仕掛けが必要。
- ・まだ残っている町内会の盆踊りの日程を共有し、他町内からの参加の輪を広げる。経験者がいるうちにやってみる。



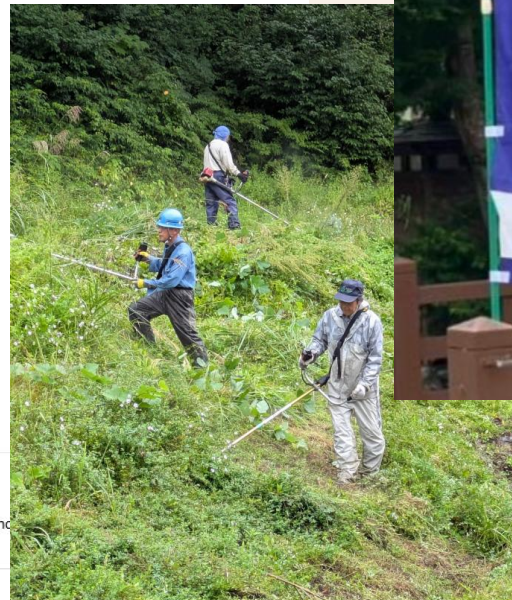
地域協議会委員間で共有しておきたいことを発言してください！

ア. 伝統行事、史跡、文化の継承について イ. 地域で行われている行事について

上越市
JOETSU CITY



• 令和7年10月5日(日) くわどり湯ったり村応援隊



くわどり湯ったり村のInstagramで発信されていました！

ウ. 学校を取り巻く環境について エ. 移住・空き家対策について

★上越市創造行政研究所

持続可能な地区別まちづくり推進事業

- ・令和8年1～2月頃に藤山先生の講演を予定
- ・地域が持続するには、ここ5年の取組が勝負になる
- ・今は70代が地域を支えている。あと10年で地域を支える側から、支えられる側になる。
- ・今の40～50代が地域を持続させるための鍵になる。これからの地域について話し合いを始めるので、ぜひ40～50代の参加を呼び掛けたい。

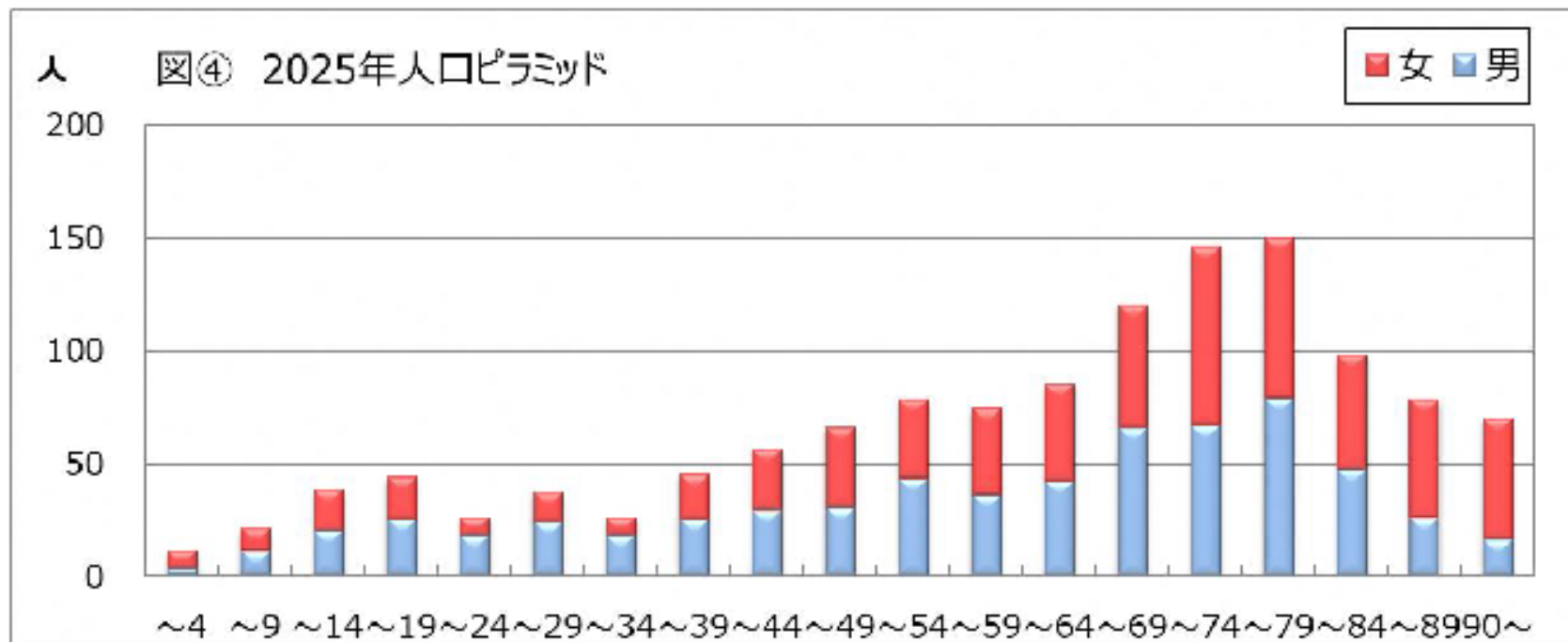
1. 谷浜・桑取区の人口診断と地区ぐるみの体制づくり



(1) 現状分析

* 2020年・2025年4月末の
住民基本台帳に基づく

①現在の年齢構成



人口1,269人、高齢化率52.2% (75歳以上31.2%)

主力世代＝70代

* 農業の平均引退年齢76.7歳

2025年6月20日藤山所長講演 資料より抜粋
持続可能な谷浜・桑取の創り方～人口診断を基に

オ. くわどり湯ったり村について



- 地域住民自身が「湯ったり村を地域のシンボルとして守りたい」という意識を持つことが重要。

地域の声を
集める

- 地域の思い出等、地域のシンボルであることを文字化する。
- まずは地域協議会内で意見を出し、その後、必要に応じて地域の団体との意見交換や住民アンケートの実施



10/10締切で地域協議会委員からの回答を集約中

ゆめ企画名
立に伝える

- これまで地域のシンボルとして利用してきたことを伝える
- これからも利用し続けるために意見を伝える

地域とゆめ
企画名立の
協働

- 地域とゆめ企画名立が同じ思いで、湯ったり村を谷浜・桑取区のシンボルとして守っていく